一液性常温硬化型無機-有機ハイブリッド塗料

FOC No. 1100クリアー

FOC No.1100 クリアーは、Si－O結合をベースとする湿気硬化型無機塗料です。
高硬度・高耐擦傷性で防汚性や耐薬品性などに優れたハード＆タフの硬化塗膜を形成します。
1液型で硬化乾燥が早く、1コートで良好な付着性を示します。

〈特徴〉

1. 非常に高硬度で、ワレが生じにくい。
2. 耐擦傷性、耐薬品性、アンチスリップ性、防汚性に優れます。
3. 密着性が良く、各種基材に 1 コートで使用できます（事前に密着確認が必要です）
4. 臭気が少なく、現場作業性に優れます。

〈代表特性〉

項目	性状	備考
外　　観	無色透明液体	艶有り・艶消し可
p　　H	7～8	23℃
保 存 安 定 性	6 ヶ月	

〈塗装条件〉

塗 装 方 法	スプレー、刷毛・ローラーなど
希 釈 率	刷毛・ローラー：0%希釈　スプレー：0～30%希釈
膜　　厚	3～8μm
塗 布 量	20～40g/㎡
塗 料 粘 度	9～10 秒/HIS　NK-2
ガ ン 口 径	1.3～1.5 ㎜φ
空 気 圧	0.3～0.4MPa(3～4kgf/c ㎡)
指 触 乾 燥	30 分
常 温 乾 燥	24 時間、完全硬化 3 日
強 制 乾 燥	70～80℃×30 分、完全硬化は強制乾燥後、常温乾燥 1 日

株式会社フェクト
本　　社 / 〒708-0856 岡山県津山市西吉田 558-3 TEL 0868-35-2315, FAX 0868-35-2316
東京営業所 / 〒140-0002 東京都品川区東品川 1-5-10B TEL 03-5461-4185, FAX 03-6369-4186
米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内

〈塗膜性能〉

試験項目	試験条件	試験結果
硬　　度	三菱鉛筆ユニを使用	8H
付着性試験	2 ㎜方眼 100 個作成、セロテープ剥離テスト	100/100
耐衝撃試験	JIS K 5600-5-3 落球試験に準ずる。300g×500 ㎜(直径 25.4 ㎜)	異常なし
耐擦傷性	スチールウール試験 #0000 500g 荷重/100 往復	異常なし
耐溶剤性	ラビングテスト(4.9N 荷重/10 往復)	異常なし
	1)メタノール	異常なし
	2)トルエン	異常なし
	3)アセトン	異常なし
耐酸性	点適法 5%硫酸水溶液 24 時間	異常なし
耐アルカリ性	吸収媒体法 水酸化カルシウム飽和水溶液 24 時間	異常なし
耐温水性	40℃温水浸漬、100 時間	異常なし
耐汚染性	インク(水性・油性)、クレヨン エタノール拭取り	異常なし
	しょうゆ、ソース、コーヒー、緑茶、口紅、マニキュア 乾布拭取り	異常なし
耐候性	サンシャインウェザオメーター(2000 時間) 光沢保持率	95%以上 ⊿E＝0.5 以下
耐冷熱サイクル	60℃×3hr ⇔ -20℃×3hr (10 サイクル)	異常なし
耐塩水性	塩化ナトリウム溶液 96 時間浸漬 (鉄板・銅板・Mg 板)	異常なし
PRTR 法該当物質	該当せず	
RoHS 指令物質	含有せず	

※ 素材:SUS304 膜厚:4μm 硬化条件:常温3日以上放置後試験

※ 上記数値は参考値であり、規格値ではありません。

〈床材滑り性試験〉

試験方法　JIS A1454(高分子系張り床材試験方法)6.14 滑り性試験に準拠

測定条件　試験片:1.滑り片:ゴムシート;硬さ(A 形)78、厚さ 5 ㎜

2.試験体の表面状態:乾燥状態;清掃し、乾燥した状態

湿潤状態;水道水を 400g/㎡の割合で散水した状態

試験結果

	表面状態	滑り抵抗係数 C.S.R
FOC No.1100 クリアー	乾燥状態	1.02
	湿潤状態	0.87

株式会社フェクト
本　　社 / 〒708-0856 岡山県津山市西吉田 558-3 TEL 0868-35-2315, FAX 0868-35-2316
東京営業所 / 〒140-0002 東京都品川区東品川 1-5-10B TEL 03-5461-4185, FAX 03-6369-4186
米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内

<参考>C. S. R値と滑りの程度の関係

C. S. R(滑り抵抗係数)	滑りの程度
1.0 以上	きわめて滑らない
1.0 以下～0.8	かなり滑らない
0.8 以下～0.6	あまり滑らない
0.6 以下～0.4	少し滑る
0.4 以下～0.2	かなり滑る
0.2 以下	きわめて滑る

注;評価範囲は上限数値以下、下限数値を含まない

塗装時の注意事項

■塗装環境 ・通気性の悪い環境下での使用は避けてください。
■前 処 理 ・素材表面の油分、水分、汚れは溶剤脱脂により十分に除去してください。
■塗　　装 ・塗装は速やかに行ってください。長時間放置すると目詰まり、塗りムラの原因となります。
・膜厚は指定された範囲内になるよう管理してください。
■乾　　燥 ・乾燥時に有機ガスが発生しますので換気、排気を十分に行ってください。
■保　　管 ・塗料は、冷暗所に保存してください。
・本塗料は空気中の水分と反応する性質がありますので、ご使用後は密栓してください。
■廃　　棄 ・塗料の使用残や廃液の処理は SDS(安全データシート)に従ってください。
■取扱注意 ・可燃性の有機溶剤を使用しているため火気のある所では使用しないで下さい。
・皮膚や粘膜、特に眼などに刺激性があるため接触しないよう十分注意してください。
・接触した場合は多量の水で洗浄してください。
■そ の 他 ・詳細な内容については、製品の SDS をご参照下さい。

株式会社フェクト
本　　社 / 〒708-0856 岡山県津山市西吉田 558-3 TEL 0868-35-2315, FAX 0868-35-2316
東京営業所 / 〒140-0002 東京都品川区東品川 1-5-10B TEL 03-5461-4185, FAX 03-6369-4186
米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内